

市島春城随筆集 全 11 卷



藤原秀之解説

揃定価 112,200 円(102,000 円+税 10%)

ISBN978-4-87733-015-6 JLA96-021956~66 NPL9654543

B6 判／総 5,644 頁

政治家、図書館人、そして文人と様々な顔を持った春城が書き留めた随筆集。彼と早稲田、大隈重信に関わるものに加え、自らの趣味である古書、書簡蒐集、印章に関する話、さらには内外の著名人の逸話などを収録。

第 1 卷 随筆頼山陽

第 3 卷 春城代醉録

第 5 卷 文墨余談 漫談明治初年

第 7 卷 擁炉漫筆

第 9 卷 鯨肝録

第 11 卷 回顧録、春城談叢

第 2 卷 小精廬雑筆

第 4 卷 随筆早稲田

第 6 卷 文人墨客を語る

第 8 卷 春城閑話

第 10 卷 余生児戯

推薦：奥島孝康「語り部・市島春城を憶う」

岡澤憲芙「図書館界の功労者」